

甲府地区広域行政事務組合消防本部防火基準適合表示要綱

(表示の目的)

第一条 ホテル・旅館等不特定多数の者を収容する防火対象物の防火安全対策の重要性に鑑み、防火対象物の関係者の防火に対する認識を高め、防火管理業務の適正化及び消防用設備等の設置、維持管理等を促進するとともに、重要な建築構造等への適合性も含めた防火・防災管理上の一定の基準に適合している防火対象物について、その情報を利用者等に提供し、防火安全体制の確立を図るため「表示」を行うものとする。

(表示対象物)

第二条 防火・防災管理上の表示基準に適合している旨の表示(以下「表示」という。)をする対象物は、ホテル・旅館等(消防法施行令(昭和三十六年政令第三十七号)別表第一(五)項イ並びに同表〔十六〕項イに掲げる防火対象物のうち同表(五)項イの用途に供する部分が存するもの。以下同じ。)で、次の各号に該当するものとする。

- 一 消防法(昭和二十三年法律第八十六号)第八条の適用があるもの
- 二 防火対象物の地階を除く階数が三以上のもの

(表示基準及び審査)

第三条 防火対象物に係る表示基準の審査は、別表の点検項目について、判定基準(平成二十五年十月三十一日付け消防予第四百十九号消防庁予防課長通知)により適合状況を判定するものとする。

2 前項の審査は、必要に応じて現地確認を実施するものとする。
(表示マークの交付等)

第四条 消防長又は消防署長(以下「消防長等」という。)は、表示基準に適合している表示対象物に対し、表示マークを交付する。

2 表示マークの交付を受けようとするホテル・旅館等の関係者(以下「関係者」という。)は、表示マーク交付

(更新) 申請書(様式第一号)により、消防長等に申請を行うものとする。

3 消防長等は、前項の申請を受理したときは前条の規定による審査を行い、その申請に係る防火対象物が表示基準に適合していると認める場合にはその旨を表示基準適合通知書(様式第二号)により当該関係者に対し通知するとともに、別図に定める表示マーク(銀)を交付する。ただし、表示マーク(銀)を継続する場合は、表示基準適合通知書(様式第二号)による通知のみを行うものとする。

4 前項の規定により交付する対象物のうち、次の各号のいずれかに該当する場合における表示マークは、別図に定める表示マーク(金)とする。ただし、表示マーク(金)を継続する場合は、表示基準適合通知書(様式第二号)による通知のみを行うものとする。

一 表示マーク(銀)が三年間継続して交付されており、かつ表示基準に適合していると認められる場合

二 表示マーク(金)が交付されており、交付日から三年が経過する前に交付(更新)申請され、表示基準に適合していると認められる場合

5 関係者は、前項の規定により表示マークを受領したときは、表示マーク受領書(様式第三号)を消防長等に提出するとともに、表示マークの交付に伴う遵守事項を誠実に履行するものとする。

6 消防長等は、第二項の申請に係る防火対象物が表示基準に適合していないと認める場合は、表示基準不適合通知書(様式第四号)によりその旨を関係者に通知するものとする。

7 表示マークを交付したホテル・旅館等の情報については、消防本部のホームページ等に掲載するとともに、建築行政機関等と情報共有するよう努めるものとする。

(表示マークの掲出)

第五条 前条により表示マークの交付を受けた関係者は、当該防火対象物に表示マークを掲出するとともに、ホームページ等において電子データの表示マークを使用することができるものとする。
(表示マークの有効期間)

第六条 表示マークの有効期間は、交付日から表示マーク（銀）は一年間、表示マーク（金）は三年間とする。
（表示マークの返還）

第七条 表示マークの有効期間が満了し、交付（更新）申請を行わない場合は、関係者は、表示マークを返還するものとする。

2 表示マークの有効期間中であっても、次の各号のいずれかに該当する場合は、関係者は、表示マークを返還するものとする。

この場合において、消防長等は、表示マーク返還請求書（様式第五号）により関係者に通知し、表示マークの返還及びホームページ等での使用の中止を求めるものとする。

一 表示マークが交付されている防火対象物において表示基準に適合しないことが明らかとなった場合

二 表示マークが交付されている防火対象物において火災が発生し、表示基準への適合性の調査の結果、不適合であることが確認された場合（表示基準の適合性についての調査結果が確定するまでの間は、消防長等の判断により、関係者に表示マークの掲出を留保させるものとする。）

三 ホームページ等への表示マークの使用に際して配付された表示マークの電子データを無断で転用した場合

（表示マークの再交付）

第八条 前条の規定により表示マークを返還させた防火対象物について、その関係者から表示マークの交付について再申請され、再審査において表示基準に適合していると認められる場合には、返還前の表示マークの種類に関係なく表示マーク（銀）を再交付するものとする。

（表示制度対象外施設）

第九条 第二条の表示をする対象物とならない二階以下又は収容人員三十人未満のホテル・旅館等の関係者から、表示制度対象外施設申請書（様式第六号）により、表示制度対象外施設であることの通知の交付の申請があつ

た場合は、消防長等は、当該対象物が表示基準に適合していることを確認した上で、表示制度対象外施設通知書（様式第七号）により通知するものとする。

（その他）

第十条 この要綱に定めるもののほか、防火対象物に係る表示制度の実施について必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成二十六年四月一日から施行する。

別 表

点検項目	
防火管理等	防火対象物の点検及び報告
	防火管理者等の届出
	自衛消防組織の届出
	防火管理に係る消防計画
	統括防火管理者等の届出
	防火・避難施設等
	防災対象物品の使用
	圧縮アセチレンガス等の貯蔵等の届出
	火気使用設備・器具
	少量危険物・指定可燃物
防災管理	防災管理対象物の点検及び報告
	防災管理者等の届出
	防災管理に係る消防計画
	統括防災管理者等の届出
消防用設備等	消防用設備等及び特殊消防用設備等の設置及び維持等
	消防用設備等の点検報告
危険物施設等	
建築構造等	定期調査報告
	建築構造等（建築構造・防火区画・階段）
	避難施設等

別 図



表示マーク（銀）



表示マーク（金）

備考

- 1 様式の大きさは、日本工業規格B4とする。
- 2 色彩は、地を紺色、その他のもの（消防本部名を除く。）にあっては、それぞれ金色・銀色とする。

様式第 1 号

表示マーク交付（更新）申請書

年 月 日			
消防長（消防署長） 殿		申請者 住所 _____ 氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名） ㊞ _____ 電話番号 _____	
下記のとおり「甲府地区広域行政事務組合消防本部防火基準適合表示要綱」に基づき、表示マーク（ <input type="checkbox"/> 金・ <input type="checkbox"/> 銀）の交付（更新）を受けたいので申請します。			
記			
防火対象物	所在地		
	名称		
	用途		※令別表第一（ ）項
	収容人員	管理権原	<input type="checkbox"/> 単一権原・ <input type="checkbox"/> 複数権原
	構造・規模	造 地上 階 地下 階	
	床面積	m ²	延べ面積
		m ²	
交付年月日	年 月 日	交付番号	
添付書類	<input type="checkbox"/> 防火（防災管理）対象物定期点検報告書（写） <input type="checkbox"/> 防火（防災管理）対象物定期点検の特例認定通知書（写） <input type="checkbox"/> 消防用設備等点検結果報告書（写） <input type="checkbox"/> 定期調査報告書（写） <input type="checkbox"/> 製造所等定期点検記録（写） <input type="checkbox"/> その他消防本部等が必要と認める書類（ ）		
特記事項			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
 2 ※の欄は、記入しないこと。
 3 印のある欄については、該当の印にレを付けること。

様式第2号

表示基準適合通知書

第 年 月 日 号			
(申請者住所・氏名等) 殿			
消防長 (消防署長)			印
年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、「甲府地区広域行政事務組合消防本部防火基準適合表示要綱」による審査の結果、当該要綱に定める基準に適合しているため、表示マーク (<input type="checkbox"/> 金・ <input type="checkbox"/> 銀) を交付 (更新) する。			
記			
防火対象物	所在地		
	名 称		
	用 途		
交付年月日		年 月 日	交付番号
表示有効期間		年 月 日	～ 年 月 日
特記事項			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

表示マーク受領書

年 月 日

消防長（消防署長） 殿

受領者

住所

氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名）[㊞]

表示マーク（□金・□銀）を受領しましたので、今後、下記の事項を遵守いたします。

記

防火対象物	所在地		
	名称		
	用途		※令別表第一（ ）項
表示マーク交付年月日	年 月 日	交付番号	

<表示マーク交付に伴う遵守事項>

- 1 表示マークは見やすい場所に掲出するものとし、可能な場合はホームページ等へ掲載を行うこと。
 なお、ホームページ等への掲載に際しては、消防長又は消防署長から配付された表示マークの電子データを必ず原データとして使用すること。
- 2 表示マークは貸与するものであり、破損等のないよう取扱いに注意すること。
- 3 表示有効期間中であっても次の各号のいずれかに該当する場合は、表示マークを返還するものとし、また、ホームページ等に表示マークを使用している場合は、その使用をとりやめること。
 - (1) 防火対象物において表示基準に適合しないことが明らかとなった場合
 - (2) 防火対象物において火災が発生し、表示基準への適合性の調査の結果、不適合であることが確認された場合
 - (3) ホームページ等への表示マークの使用に際して、消防長又は消防署長から配付された表示マークの電子データを無断で転用した場合

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 ※印の欄は、記入しないこと。
 - 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

様式第 4 号

表示基準不適合通知書

		第 年	月	号 日
(申請者住所・氏名等)		殿		
		消防長 (消防署長) ㊟		
年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、「甲府地区広域行政事務組合消防本部防火基準適合表示要綱」による審査の結果、当該要綱に定める基準に不適合であったので通知する。				
記				
防火対象物	所在地			
	名称			
	用途			
不適合理由				
特記事項				

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

表示マーク返還請求書

	第 年	月	号 日
<p>(申請者住所・氏名等) 殿</p> <p style="text-align: right;">消防長 (消防署長) ㊟</p> <p style="text-align: center;">年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、 「甲府地区広域行政事務組合消防本部防火基準適合表示要綱」に定める表示マークの返還事由に該当し、表示マークを掲出することが不相当と認められることから、速やかに貸与した表示マークを返還するとともに、ホームページ等による使用をとりやめるよう請求します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>			
防火対象物	所在地		
	名称		
	用途	※令別表第一 () 項	
表示マーク交付年月日	年 月 日	交付番号	
<p>返還事由</p> <p><input type="checkbox"/> 防火対象物において表示基準に適合しないことが明らかとなった場合</p> <p><input type="checkbox"/> 防火対象物において火災が発生し、表示基準への適合性の調査の結果、不適合であることが確認された場合</p> <p><input type="checkbox"/> ホームページ等への表示マークの使用に際して、消防長又は消防署長から配付された表示マークの電子データを無断で転用した場合</p>			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 ※印の欄は、記入しないこと。

3 印のある欄については、該当の印にレを付けること。

表示制度対象外施設申請書

年 月 日

消防長（消防署長） 殿

申請者

住所

氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名）[㊤]

電話番号

下記のとおり表示制度対象外施設通知書の交付を受けたいので申請します。

記

防火対象物	所在地		
	名称		
	用途		※令別表第一（ ）項
	構造・規模	造	地上
床面積		m ²	延べ面積 m ²
添付書類	<input type="checkbox"/> 防火（防災管理）対象物定期点検報告書（写） <input type="checkbox"/> 防火（防災管理）対象物定期点検の特例認定通知書（写） <input type="checkbox"/> 消防用設備等点検結果報告書（写） <input type="checkbox"/> 定期調査報告書（写） <input type="checkbox"/> 製造所等定期点検記録（写） <input type="checkbox"/> その他消防本部等が必要と認める書類（ ）		
※ 受付欄		※ 経過欄	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - ※の欄は、記入しないこと。
 - 表示基準に適合していることを証明するために、必要と認められる資料を添付すること。
 - 印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

様式第7号

表示制度対象外施設通知書

		第	号
		年	月
		日	
(申請者住所・氏名等)		殿	
		消防長 (消防署長)	印
年 月 日付で申請のあった下記の防火対象物については、「甲府地区広域行政事務組合消防本部防火基準適合表示要綱」に基づく表示制度の対象外施設であることが確認されたので通知します。			
記			
防火対象物	所在地		
	名称		
	用途	※令別表第一 () 項	
	構造・規模	造 地上 階 地下 階	
	床面積	m ²	延べ面積 m ²
特記事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 ※の欄は、記入しないこと。
3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

